

## すぎおか誠 は やります

「明日が待ち遠しくなるような

ふるさと  
ワクワクする楽しい「村」に向かって  
次のことに取り組みます。



- 1. 生きがいと生業の力強い再生と発展を進めます。**  
なりわい  
・若者を交えたやりがいのある農業、なりわい農業、6次化を推進します。  
・飯館村の元気を発信し、商工業の発展と新たな起業を推進します。  
・畜産等を振興し「いいたてブランド」の新生と農地を生かす取組みを推進します。  
・次世代に向けた森林と里山の再生を推進します。
- 2. 健康で生き生き楽しく暮らせる「村」を目指します。**  
ふるさと  
・かかわって楽しい、支えて嬉しい、暮らして誇らしい村を目指します。  
・多様なニーズに対応した「お買い物」環境を充実させます。  
・さまざまな世代の有志が活躍する「みんなで福祉」を広げます。  
・「いいたてホーム」や「いいたてクリニック」の機能的な活用を推進します。
- 3. 情報通信技術（ICT）による新たな「村」を目指します。**  
ふるさと  
・情報通信技術（ICT）の活用による健康寿命を延ばす取組みを推進します。  
・老若男女いつでも、どこでも、つながりを実感する新たなICT農村を構築します。  
・ICTを活用して、村民がふるさとで育んできた感性、技術、伝統を次世代に広めます。  
・新しいロボット技術・ICT技術の導入を推進します。
- 4. ふるさと資源のフル活用を図ります。**  
・後世に伝えるべき風土・歴史・風景を再検証し、次世代に継ぎます。  
・親しみのある施設の活用を推進します。
- 5. 生き生きとした学びの場を育みます。**  
・安心して子育てができる環境と就労の場の充実を図ります。  
・いいたてっ子の交流を図ります。  
・生涯現役のために「生きがい学習」を図ります。



## すぎおか誠への エール！

※すぎおか誠君へのエールは、事務所で  
いつでも書くことができます。  
ぜひお立ち寄り下さい※

## 応援の声



祖母の代から親子三代で  
杉岡さんには公私共にお世話になっています。  
微力ながら応援させて頂きたいと思います。  
是非頑張ってください。MK

『夢にあふれる未来』を  
皆さんと共に！  
実現に向けて一步、また  
一步と歩まれますよう  
お祈りいたします。（私に  
とっても）懐かしい…大好き  
な場所…再生とさらなる  
発展を願って！NM

私は杉岡さん  
の飯館村に対する  
想いや考えに共感し  
また賛同致します  
心から応援してます  
KN

暑さ厳しいですが、  
体調崩されないよう  
頑張ってください！  
家族で応援して  
います(◡‿◡)HY

地域発展のため  
ご尽力された経験や  
豊富な知識を生かし、  
ご活躍されますよう、  
心よりお祈り  
いたします。  
TW

出たい人より  
出したい人  
皆待ってた人物。  
構想より実施計画

弓のような  
しなやかさと  
張りのある  
村政を

村の未来を  
一緒に  
創りましょう  
H.H

30代前半の元村民です。  
村の自然と子どもが大好きな方です。  
この方になら、私たちの大切な生まれ故郷  
である飯館村の未来を任せられると信じて  
おります。応援しております。K

村政に  
誠の心を

ずっと生きていく、  
もどってきたいと思  
える村づくりをして  
いきましょう！頑張  
ってください

永久に  
清潔であれ  
(初心忘れずに)  
IS

今の飯館村を任せられるのは  
すぎおかさんしかいないと確信しております。  
家族みんなで応援しています。  
身体に気をつけて頑張ってください。M



ホームページを開設しました！

URLアドレスは「<https://www.m-sugioka.com>」です。  
「すぎおか誠後援会」「すぎおかまこと」で検索してみてください！



※情報通信技術 (ICT) とは

例えば IT は「情報技術」、ICT は「情報通信技術」、IoT は「モノのインターネット」の総称です

	IT	ICT	IoT
正式名称	Information Technology (インフォメーションテクノロジー)	Information and Communication Technology (インフォメーションアンドコミュニケーションテクノロジー)	Internet of Things (インターネットオブシングス)
意味	情報技術そのものこと	通信技術を使って人とインターネット、人と人が繋がる技術のこと	人を問わずモノが自動的にインターネットと繋がる技術のこと
活用例	コンピューター、ソフトウェア、アプリケーションなど	メール、チャット、SNSの活用、通信販売の利用、ネット検索など	自動運転、スマート家電など

IT は「情報技術」、ICT は「情報通信技術」を指す言葉です。

言葉の意味はほぼ同じですが、IT は「情報技術そのもの」、ICT は「情報通信技術の使い方」と区別することもできます。国際的には IT、ICT どちらの技術も「ICT」と認識されているため、日本でも ICT という言葉が定着し始めています。

私たちが何気なく使っているインターネットの利用方法(SNSなどで情報を共有、検索サイトで情報の検索、インターネット通販など)は ICT の発展によるものです。

このほかにも ICT の技術により、学校でタブレット端末を教科書代わりに授業をしたり、観光地でフリーWi-Fiを使ったりすることなどが可能になりました。

令和2年7月13日県庁記者クラブでの共同記者会見より

これまでの職員としての経験の中で、築いて来た国、県あるいは関係機関との強い連携をしっかりと生かしながら「生きがいとなりわいの再生」を、更に力強く推進して行きたいと考えております。村の基幹産業である農畜産業はもちろん、商工業、林業、その他の産業も含めた「なりわい(生業)」の力強い再生を果たさなければ「生きがい」を感じられる村にはならないと考えております。

また「ふるさとの再生」とは「未来へむかって進んでいく」という意味でもあります。多くの方々が、世代ごとに色々なことを思い、努力し、その結果として実績があり、宿題や課題がある、と言うことでもあります。

それぞれの思いをしっかりと聞く中で「ふるさとの再生」を果たしていきたいと考えています。

今、世代間の分断、村の中・外に住むことでの分断が進んできています。でも、皆「ふるさと」を思う気持ちは一緒であって、いつかこの「ふるさと」という思いは必ずあるだろうと思っていますので、私自身が「かすがい」となり、上の世代の方はより話し易く、同年代の方は声をかけ易く、若い世代の方も

この人なら話せる、という <sup>ふるさと</sup>村 をつくっていくというのが、私が成し遂げたいことです。この私が、また私たちの世代が、しっかり自分たちの責任として受け取って、解決に向かって進んでいく、というのが私の覚悟です。



# 「すぎおか 誠」後援会 拡大役員会開催！

去る9月6日伊丹沢の「さくらホール」(會田征男さん宅)において拡大役員会を開き、当日は、村内20行政区および避難先各支部の支部長他、約50名が一堂に会しました。今後の活動として、情報紙の発行、のぼり旗の設置などについて協議しました。

衆議院議員 亀岡偉民氏 ご来席



前文部科学副大臣兼内閣府副大臣  
(東京オリンピック・パラリンピック担当)  
現復興副大臣が激励に駆けつけていただきました。



後援会加入状況 (R2.09.20 現在)

選挙人総数 4,661人 (男 2,354人 女 2,307人)

会員数 2,397人 (男 1,216人 女 1,181人)

## 第2回 拡大役員会開催！

去る9月23日伊丹沢の「さくらホール」(會田征男さん宅)において第2回の拡大役員会を開きました。

当日は、村の立候補説明会を踏まえた、選挙対策について協議がなされました。

今後の活動として、情報紙の発行、のぼり旗の設置など具体的な実施計画について報告と協議を行いました。

### 後援会への加入をお誘いください

「すぎおか誠 後援会」では会員を募集しております。村外にお住まいのご友人、ご家族など、

**会員の皆様のお知り合いに是非お声がけいただきたくお願いいたします。**

ホームページやSNSでも「すぎおかまこと」で検索できますこともご周知ください。会員の皆様には会報の送付のほか、すぎおか誠本人との懇談やインターネット技術を使った日常的なコミュニケーションの機会を設けていきます。

(お問合せ 事務局 電話：0244-32-0153 FAX：0244-32-0154 E-mail：m.sugioka01@gmail.com)